



ふしぎなしろねずみ

チャン作 ユン絵 かみやにじ訳 岩波書店

あめがしとふるひのこと。おじいさんはすやすやひるね、おばあさんはぬいものをしていました。

すると、おじいさんのはなからかさこそおとがきこえました。おばあさんがのぞくと、おじいさんのはなをちいさなしろねずみがでたりはいったりしています！

そのうちしろねずみは、ゆかをちよろちよろはしりだし、そとへでていきました。おばあさんがこっそりそのあとをつけていくと…。
ユーモアたっぷりにかたられる
かんこくのむかしばなしです。

